

文化活動実態調査事業 公募提案仕様書

本公募は、沖縄県の令和8年度当初予算の成立を前提とした年度開始前の事前準備手続きであり、予算成立決定後に効力を生じるものです。

県議会において、沖縄県の令和8年度当初予算案が否決された場合又は変更された場合は、契約を締結しない又は契約額を変更することがありますので予めご了承ください。

1 事業名

文化活動実態調査事業業務委託

2 事業期間

契約締結の日から令和9年3月31日まで

3 事業予算額

予算額は15,000,000円以内とする。ただし、この金額は、企画提案のために設定した金額であり、契約金額ではない。

4 事業目的

県民や文化芸術の担い手である芸術家等（以下「文化芸術関係者」という。）及び県内の小学生を対象とした文化活動実態調査を実施することで、今後の文化施策の企画・立案・検証の基礎資料とすることを目的とする。

5 委託業務内容

（1）県民向け文化芸術活動に関するアンケート調査

令和3年度に実施した「令和3年度沖縄県文化活動実態調査」（以下「令和3年度調査」という。）の質問項目について調査する。

※令和3年度調査で実施した「新型コロナウイルス感染症の影響について」の質問については、新型コロナウイルス感染症5類感染症移行（令和5年5月8日）後の県民の文化芸術活動に係る動向の変化を確認できるよう、沖縄県と協議の上、質問や回答項目の見直しを実施する。

ア 調査方法

次の方法により調査を実施する。

(ア) 調査対象

沖縄県内に在住する 20 歳以上の男女

(イ) 調査地区

県内全市町村

(ウ) 回収件数

調査票の回収件数は、本調査が県民全体の縮図として有効と考えられる値を目指値とすること。(令和 3 年度調査実績: 標本数 5,000 サンプル、有効回答数 1,844 サンプル) また、回収率向上に向けた効率的かつ効果的な手法について、独自に提案すること。

※県民全体の縮図となるよう、対象調査地区人口及び年齢構成比に応じて調査件数を比例配分し、市町村毎の件数を決定。

(エ) 抽出方法

エリアサンプリング (サンプルの抽出も実施すること。)

なお、令和 7 年度国勢調査において人口 50 人以上の島には、標本数を一定数配分すること。(※「人口等基本集計」は、統計局 HP によると令和 8 年 9 月までに公表予定。)

(オ) 集計方法

① 単純集計

② クロス集計 (性別、年齢別、地域別)

※集計方法は、ウェイトバック集計を用いること。

(カ) 実施方法

郵送に加え、インターネットの活用など、効率的かつ効果的に回答を収集できるよう工夫すること。

イ 調査項目

(ア) 質問事項の設定

令和 3 年度調査の質問事項については原則必須とする。

※令和 3 年度調査で実施した「コロナウイルス感染症拡大後の影響について」の質問については、コロナウイルス感染症 5 類感染症移行後 (令和 5 年 5 月 8 日) の県民の文化芸術活動に係る動向の変化を確認できるよう、沖縄県と協議の上、質問や回答項目の見直しを実施すること。【参考資料 1】

(イ) 質問事項の決定

上記以外に、本調査の事業目的を達成するために有効と思われる追加質問事項については、独自に提案すること。実際に調査で実施する質問事項については、沖縄

県と協議の上で決定する。

(ウ) 調査結果の整理・分析

調査結果について、地域や年齢等の属性ごとに、各質問項目の傾向や特徴、課題等を抽出するための分析を実施する。分析にあたっては、令和3年度調査と比較できるようにすること。

(2) 担い手向け文化芸術に関するアンケート調査

令和3年度調査の質問項目について調査する。【参考資料2】

※令和3年度調査で実施した「新型コロナウイルス感染症の影響及び文化振興施策について」の質問については、コロナウイルス感染症5類感染症移行後（令和5年5月8日）の県民の文化芸術活動に係る動向の変化を確認できるよう、沖縄県と協議の上質問や、回答項目の選択肢を見直すこと。

ア 調査方法

次の方法により調査を実施する。

(ア) 調査対象

- ①関係団体に関わる文化芸術関係者
- ②主に個人で活動している文化芸術関係者

(イ) 調査地区

県内全域

(ウ) 実施方法

(ア) -①については、県内の文化芸術関係団体等を通して調査を実施。（ア）-②については、関係機関を経由しなくても調査を実施できるよう、インターネットやSNS等を活用するなど、回収率向上に向けた効率的かつ効果的に調査を実施できるよう工夫すること。

なお、県内の文化芸術関係団体等としては、より多くの担い手に対する調査を実施するため、令和5年度に実施した「文化発信交流拠点の充実に関する調査」において調査対象とした団体（【参考資料3】）を想定しているが、それ以外の活動分野に係る団体についても、幅広に調査を実施できるよう工夫すること。

イ 調査項目

(ア) 質問事項の設定

令和3年度調査の質問事項については原則必須とする。【参考資料2】

※令和3年度調査で実施した「新型コロナウイルス感染症の影響及び文化振興施策について」の質問については、コロナウイルス感染症5類感染症移行後（令和5年5月8日）の県民の文化芸術活動に係る動向の変化を確認できるよう、

沖縄県と協議の上、質問や回答項目の見直しを行うこと。

(イ) 質問事項の決定

上記以外に、本調査の事業目的を達成するために有効と思われる追加質問事項については、追加提案すること。実際に調査で実施する質問事項については、沖縄県と協議の上で決定する。

(ウ) 調査結果の整理・分析

調査結果について、地域や年齢、活動分野等の属性ごとに、各質問項目の傾向や特徴、課題等を抽出するための分析を実施する。分析にあたっては、令和3年度調査と比較できるようにすること。

※令和3年度調査では、令和3年6月に独立行政法人日本芸術文化振興会が実施した「文化芸術活動の継続支援事業」及び新型コロナウイルス感染拡大による影響に関するアンケート調査」（以下「日本芸術文化振興会調査」という。）と比較分析していることから、日本芸術文化振興会調査の後続調査がある場合は、比較分析を実施すること。

(3) 小学生の文化芸術活動に関するアンケート調査

近年の物価高騰などを背景に児童の大会派遣費用等が増大し、特に離島地域においては、経済的理由により活動を制限される等、圏域による影響が生じている可能性があることから、小学生の文化芸術活動の実態を幅広く把握するため、調査を実施する。

ア 調査方法

次の方法により調査を実施する。

(ア) 調査対象

沖縄県内の国公立・私立小学校に通う児童の保護者

(イ) 調査地区

(ア) の小学校が立地する県内全市町村

(ウ) 回収件数

調査票の回収件数は、本調査が県民全体の縮図として有効と思われる値を独自に提案し、目標値とすること。また、目標達成に向けた効率的かつ効果的な手法について、独自に提案すること。

※県民全体の縮図となるよう、調査地区における児童数及び年齢構成比に応じて調査件数を比例配分し、市町村毎の件数を決定。

(エ) 実施方法

国、沖縄県及び小学校を所管する市町村の教育委員会並びに小学校に協力を依頼し、児童に対し調査票の配布及びアンケート用紙の回収を実施する。また、小学校

を経由しなくても調査を実施できるよう、インターネットによる回答など、効率的かつ効果的に調査を実施できるよう工夫すること。

イ 調査項目

(ア) 質問事項の設定

【参考資料4】の質問項目は必須とし、調査目的及び（ウ）の調査結果の整理・分析の方法を考慮した上で、独自に提案すること。

(イ) 質問事項の決定

（ア）以外に、本調査の目的を達成するために有効と思われる追加質問事項については、独自に提案すること。実際に調査で実施する質問事項については、沖縄県と協議の上、決定する。

(ウ) 調査結果の整理・分析

調査結果について、地域や文化芸術活動等の属性ごとに、各質問項目の傾向や特徴、課題等を抽出するための分析を実施する。分析方法については本調査の目的を達成するために有効と思われる方法を独自に提案すること。

(4) 実施計画書、支払関係書類、成果報告書の作成業務

ア 上記（1）、（2）、（3）に係る実施計画書の作成（1部）

イ 上記（1）、（2）、（3）に係る経費の支払い業務及び関係書類の整理・保管

ウ 上記（1）、（2）、（3）に係る成果報告書

（ア）報告書：電子データ（PDF形式：記録媒体にて提出）及び冊子100部

（イ）各調査項目の集計データ（エクセル形式により作成）

※ 報告書には、県ホームページ等で公表可能な概要版を添付すること。

※ 本業務により得られた成果物、資料、情報等は、委託者の許可なく他に公表、貸与、使用、複写、漏えいしてはならない。

※ 業務完了後に、受託者の責に帰すべき理由による成果物の不良箇所があった場合は、速やかに必要な訂正、補足等の措置を実施するものとし、これに対する経費は受託者の負担とする。

(5) 納品期限

令和9年3月31日

6 業務の進め方

ア 本調査事業の実施にあたっては、県の担当者との調整を実施すること。

イ 調査結果の分析にあたっては、最新の文献及び統計データの収集・分析も加味し実施すること。

7 著作権

成果物の著作権及び所有権は、沖縄県文化観光スポーツ部文化振興課に帰属する。ただし、本委託事業にあたり、第三者の著作物等その他の権利に抵触するものについては、受託者の費用をもって処理するものとする。

8 積算見積

本委託業務の対象とする経費は、事業の執行に直接必要な経費及び事業成果のとりまとめに必要な経費であり、主な対象経費は別添のとおりである。

9 委託業務の経理

本委託業務は、業務完了時に、契約額の範囲内で、業務の実施に要した経費を精算するものであるため、以下の点に留意して経理を実施すること。

- (1) 委託業務が完了した際には、実績報告書を提出すること。
- (2) 委託業務にかかる支出には、全て、支出額、支出先、支出目的を明らかにする証拠書類（領収書や納品書等、人件費については出勤簿や業務日誌等）が必要であり、精算の際には県がそれらの証拠書類を検査した上で支払うものであること。
- (3) 委託業務にかかる経費については、会計帳簿を備え、他の業務と明確に区分して記載するとともに、常に状況を明らかにしておくこと。
- (4) 委託業務にかかる支出の証拠書類及び会計帳簿は、委託業務が完了した年度の属する翌年度から5年間、いつでも閲覧に供せるよう整理し保管しておくこと。
- (5) 委託料の支払いについては、精算払いを原則とし、必要に応じて概算払いに応じるものであること。ただし、概算払いを希望する場合は、年間の事業計画に即して概算払請求計画書（様式任意）を作成し、契約締結までに県に提示すること。
- (6) 委託業務の実施にあたって、財産の取得は原則として認めない。

10 経費区分

積算の経費については、以下の内容とする。なお、主な対象経費は別添のとおりとする。また、各種費目の単価、内訳及び金額の根拠を記載すること。

- (1) 直接人件費
- (2) 直接経費（報償費、使用料及び賃借料、消耗品費、通信運搬費等）
- (3) 直接経費として計上できない経費
 - ①建物等施設に関する経費
 - ②事業内容に照らして当然備えるべき機器・備品等（机、椅子、書棚等の什器類、事務機器等）
 - ③事業実施中に発生した事故・災害の処理のための経費

④その他事業に関係のない経費

(4) 再委託費（直接経費のうち、再委託を実施する経費については明記すること）

※再委託には、仕事の完成を目的とした外注（請負契約）に必要な経費も含まれる。

※請負の例：（パンフレットの制作・印刷、番組等コンテンツ制作、物品輸送等）

(5) 一般管理費（直接人件費+直接経費-再委託費）×10%以内

(6) 消費税（各経費は税抜き価格とし、別途消費税を併記する）

(7) その他（上記費目以外の必要な経費を隨時追加）

11 再委託の禁止について

(1)一括再委託の禁止等

契約の全部の履行を一括又は分割して第三者に委任し、又は請負わせることができない。

また、以下の業務（以下「契約の主たる部分」という。）については、その履行を第三者に委任し、又は請負わせることができない。ただし、これにより難い特別な事情があるものとしてあらかじめ甲が書面で認める場合は、これと異なる取扱いをすることがある。

契約の主たる部分

- ・契約金額の50%を超える業務
- ・企画判断、管理運営、指導監督、確認検査などの統轄的かつ根本的な業務

(2)再委託の相手方の制限

本契約の企画競争型入札参加者であった者に契約の履行を委任し、又は請負わせることはできない。また、指名停止措置を受けている者、暴力団員又は暴力団と密接な関係を有する者に契約の履行を委任し、又は請負わせることはできない。

(3)再委託の範囲

本委託契約の履行に当たり、受託者は10(1)を除く業務の内、契約金額の50%を超えない業務を第三者に委任し、又は請負わせることのできる。

(4)再委託の承認

契約の一部を第三者に委任し、又は請負わせようとするときは、あらかじめ書面による甲の承認を得なければならない。ただし、以下に定める「その他、簡易な業務」を第三者に委任し、又は請負わせるときはこの限りではない。

その他、簡易な業務の範囲

- ・資料の収集・整理
- ・複写・印刷・製本
- ・原稿・データの入力及び集計

12 その他の留意事項

- (1) 受託者は、本仕様書及び本委託契約に基づき沖縄県文化観光スポーツ部文化振興課と綿密に連絡を取り、その指示等に従い誠実に業務を遂行しなければならない。
- (2) 本委託契約等に関する協議や各種打合せに要する経費は受託者の負担とする。
- (3) 調査報告書の内容については、沖縄県と協議の上で記述すること。
- (4) その他、調査を実施する上で、支障や問題が乗じた場合は、速やかに文化振興課と調整すること。
- (5) 本仕様書に定める事項について生じた疑義又は本仕様書に定めのない事項については、沖縄県と受託事業者双方で協議して解決するものとし、必要な事項は別に定める。

<別添>

【主な対象経費】

経費区分	内 容
I. 直接人件費	本業務に従事する者の作業時間に対する人件費
II. 直接経費	
旅費	本業務を実施するために必要な出張等に係る経費
報償費	本業務に必要な会議、審査会、研修等に出席した外部専門家等に対する謝金
使用料及び賃借料	本業務に必要な会場使用料機械器具等のリース・レンタルに要する経費
消耗品費	本事業を実施するために必要な物品であって備品に属さないもの（ただし、当該事業のみで使用されることが確認できるもの）の購入に要する経費
印刷製本費	本業務で作成するパンフレット・リーフレット、成果報告書等の印刷製本に関する経費
補助員人件費	本業務を実施するために必要な補助員（アルバイト等）に係る経費
その他諸経費	本業務を実施するために必要な直接的な経費であって、他のいずれの区分にも属さないもの。原則として、本業務のために使用されることが特定・確認できるもの。 例) <ul style="list-style-type: none">・通信運搬費（郵便料、運送代、通信・電話料等）・光熱水料（電気、水道、ガス代。ただし、専用メーターの検針等により当該事業に使用した料金が算出できる場合のみ）・翻訳通訳、速記費用
III. 再委託費	県との取り決めにおいて、受託事業者が当該事業の一部を他者に行わせる（委託又は準委任する）ために必要な経費
IV. 一般管理費	本業務を実施するために必要な経費であって、当該事業に要した経費としての抽出、特定が困難なものについて、委託契約締結時の条件に基づいて一定割合の支払を認められた間接経費。人件費と事業費の合計に 0.1 を掛けた額（1 円未満切り捨て）を上限とする。

あなたご自身のことについて

F1. あなたご自身のこと教えてください。(○はそれぞれ1つ)

性別	1. 男性	2. 女性	
年齢	1. 20~29歳	2. 30~39歳	3. 40~49歳
	4. 50~59歳	5. 60~69歳	6. 70歳以上
家族構成	1. ひとり暮らし	2. 夫婦のみ	
	3. 二世代世帯(あなたの世代と親)	4. 二世帯世帯(あなたの世代と子ども)	
	5. 三世代世帯(親と子どもと孫)	6. その他()	
職業	1. 会社員	2. 公務員・団体職員	
	3. 自営業・自由業	4. パート・アルバイト・非常勤・嘱託・派遣など	
	5. 学生	6. 専業主婦・主夫	
	7. 無職	8. その他()	

ふだんの生活における文化・芸術等とのふれあいについて

問1. あなたは、この1年くらいに、次に掲げるような文化・芸術について、ホールなどの公演会や展覧会等に行って鑑賞したことありますか。また、今後行って鑑賞してみたい(引き続き行きたい)と思いませんか。

あてはまるものの□にチェックを入れてください。
(□にチェックはいくつでも)

が行つて鑑賞したこと
み後行つて鑑賞して
みたいもの

1. 映画、アニメ、CG(コンピュータグラフィクス)などの映像作品	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 美術(絵画、彫刻、工芸、染織、陶芸など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. ポピュラー音楽(歌謡曲、ポップス、ロック、ジャズなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. クラシック音楽(管弦楽、室内楽、声楽、オペラなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 沖縄音楽(民謡、三線音楽など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 日本の伝統音楽(民謡、三味線、琴、長唄、和太鼓など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 演劇(現代劇、ミュージカルなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 沖縄伝統空手道古武道	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 沖縄芸能(エイサー、組踊、琉球古典音楽、沖縄芝居など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. 生活文化(生け花、盆栽、書道、茶道など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. 写真	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12. 演芸(バレエ、ダンス、フラダンスなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13. 文学(詩、俳句、短歌、小説など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14. この1年くらいの間にホールなどで鑑賞したことない	<input type="checkbox"/>	—

15. 今後鑑賞に行きたいと思わない	一	□
--------------------	---	---

問2. あなたは、日常生活の中で、優れた文化・芸術を鑑賞したり、自ら文化芸術活動を行うことは大切だと思いますか。(○は1つ)

1. 大切だと思う	2. どちらかというと大切だと思う
3. どちらともいえない	4. どちらかというと大切ではないと思う
5. 大切ではないと思う	

問3. あなたが文化・芸術活動を行う上で、支障となっていることは何ですか。(○はいくつでも)

1. 時間的な余裕がない	2. 経済的な余裕がない
3. 文化活動に関する情報が少ない	4. 関心のある文化活動が少ない
5. 入場料や使用料が高い	6. 一緒に行動する仲間がいない
7. 施設への交通が不便である	8. 予約、利用者が多く、施設を利用できる曜日・時間が限られている
9. 助言指導してくれる人がいない	10. 身近に練習場所や発表場所がない
11. 施設の開閉時間が合わない	12. 施設の規模（客席数、広さ）が適当でない
13. その他（ ）	14. 特に支障はない

新型コロナウイルス感染症5類感染症移行後（令和5年5月8日）の影響について

問4. 新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行した令和5年度以降、公演や展覧会等へ直接行く機会はどう変わりましたか。(○は1つ)

1. 増えた	2. どちらかというと増えた
3. 変化はない	4. どちらかというと減った
5. 減った	

問5. 新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行した令和5年度以降、公演や展覧会等へ直接行く以外の方法（オンラインやリモートなどの鑑賞）はどう変わりましたか。(○は1つ)

1. 増えた	2. どちらかというと増えた	→ 間6へ
3. 変化はない	4. どちらかというと減った	→ 間9へ
5. 減った		

問6.（問5で「増えた」「どちらかというと増えた」と答えた方）
具体的にどのような手段で鑑賞しますか。(○はいくつでも)

1. 動画配信サイト	2. DVD等	3. 雑誌、書籍
------------	---------	----------

4. テレビ、ラジオ

5. その他()

問7. (問5で「増えた」「どちらか」というと増えた」と答えた方)

今後、公演や展覧会等で直接鑑賞したいと思いますか。(○は1つ)

1. 鑑賞したい

2. どちらか」というと鑑賞したい

3. どちらか」というと公演や展覧会で鑑賞しなくてもよい

4. 公演や展覧会での鑑賞よりそれ以外の方法で鑑賞する方がいい

問10へ

問8へ

問8. (問7で「どちらか」というと公演や展覧会などで鑑賞しなくてもよい」「公演や展覧会での鑑賞よりそれ以外の方法で鑑賞する方がいい」と答えた方)

それはなぜですか。(○はいくつでも)

1. 好きな時間に鑑賞できるから

2. 料金が割安だから

3. 会場までの移動が不要だから

4. 公演や展覧会に魅力を感じないから

5. その他()

問9. (問5で「変化はない」「どちらか」というと減った」「減った」と答えた方)

それはなぜですか。(○はいくつでも)

1. 好きな分野の動画配信等がない

2. 料金が割高だから

3. 興味がない

4. 会場以外の方法で鑑賞する機会がない

5. 会場以外の方法で鑑賞する方法がわからない 6. その他()

問10. 新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行した令和5年度以降、あなたの生活や文化活動はどのような変化がありましたか。(それぞれ○は1つ)

〈生活の質について〉	減った	やや減った	変わらない	やや増えた	増えた
1. 楽しみ	1	2	3	4	5
2. 幸せ	1	2	3	4	5
3. 心身の健康	1	2	3	4	5

〈文化芸術活動について〉	減った	やや減った	変わらない	やや増えた	増えた
1. 文化芸術活動に使う時間	1	2	3	4	5
2. 文化芸術活動に使うお金	1	2	3	4	5
3. 文化芸術活動について学ぶ意欲	1	2	3	4	5

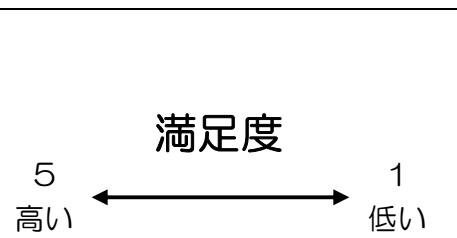
文化・芸術に対する重視度、満足度について

問11. あなたは、次に掲げる文化・芸術に関する事項について、どの程度重視していますか。
文化芸術に対する重視度（環境、人材、コンテンツ、情報など）を教えてください。
（〇はそれぞれ1つ）

	重視度				
	5 高い	4	3	2	1 低い
1. 県民が文化芸術にふれる機会が増加していること	5	4	3	2	1
2. 地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛んであること	5	4	3	2	1
3. 県民の文化・芸術活動に関する情報量	5	4	3	2	1
4. 県民の文化・芸術活動に関する情報の提供方法	5	4	3	2	1
5. 講座などの多様な学習・体験機会	5	4	3	2	1
6. 文化・芸術活動の指導者や研究者の養成	5	4	3	2	1
7. 質の高い芸術や芸能の鑑賞機会の充実	5	4	3	2	1
8. 文化・芸術施設の整備、既存施設の活用	5	4	3	2	1
9. 練習・発表・創作等の活動に対する支援	5	4	3	2	1
10. 地元の芸術家の掘り起こし・支援	5	4	3	2	1
11. 県内の大学との連携による公演・講座の実施	5	4	3	2	1
12. 外国人との文化交流・相互理解の促進	5	4	3	2	1
13. 文化財保護のためのPRや人材の育成	5	4	3	2	1
14. 文化財や歴史的遺産の観光等への活用	5	4	3	2	1
15. 伝統芸能の公開や後継者育成の促進	5	4	3	2	1
16. 子どもが文化に親しむ機会の提供	5	4	3	2	1
17. 文化・芸術に関する総合的な重視度	5	4	3	2	1

問12. あなたは、次に掲げる文化・芸術に関する事項について、どの程度満足していますか。

文化芸術に対する満足度（環境、人材、コンテンツ、情報など）を教えてください。
(○はそれぞれひとつ)



1.県民が文化芸術にふれる機会が増加していること	5	4	3	2	1
2.地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛んであること	5	4	3	2	1
3.県民の文化・芸術活動に関する情報量	5	4	3	2	1
4.県民の文化・芸術活動に関する情報の提供方法	5	4	3	2	1
5.講座などの多様な学習・体験機会	5	4	3	2	1
6.文化・芸術活動の指導者や研究者の養成	5	4	3	2	1
7.質の高い芸術や芸能の鑑賞機会の充実	5	4	3	2	1
8.文化・芸術施設の整備、既存施設の活用	5	4	3	2	1
9.練習・発表・創作等の活動に対する支援	5	4	3	2	1
10.地元の芸術家の掘り起こし・支援	5	4	3	2	1
11.県内の大学との連携による公演・講座の実施	5	4	3	2	1
12.外国人との文化交流・相互理解の促進	5	4	3	2	1
13.文化財保護のためのPRや人材の育成	5	4	3	2	1
14.文化財や歴史的遺産の観光等への活用	5	4	3	2	1
15.伝統芸能の公開や後継者育成の促進	5	4	3	2	1
16.子どもが文化に親しむ機会の提供	5	4	3	2	1
17.文化・芸術に関する総合的な満足度	5	4	3	2	1

沖縄県の文化・芸術の今後について

問13. あなたは、ふだんの生活の中で、文化・芸術に関する情報をどのような媒体を通して入手していますか。また、今後情報を入手する場合、どのような媒体から入手したいと思いますか。(□にチェックはいくつでも)

	現在入手している媒体	今後入手したい媒体
1. 新聞、広報紙	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. チラシ、パンフレット	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. テレビ、ラジオ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. web サイト（ホームページ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. ポスター	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 有料の情報誌	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 無料の情報誌	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. ブログ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. Facebook、Instagram、Twitter などの SNS	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. その他（ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. 利用していない	<input type="checkbox"/>	—
12. 今後利用する予定はない	—	<input type="checkbox"/>

問14. あなたは、ふだんの生活の中で、文化・芸術に関する情報をどのような人から情報を得ていますか。(○はいくつでも)

1. 両親	2. 子ども	3. 友人・知人
4. 兄弟・親戚	5. 職場の同僚	6. その他（ ）

問15. あなたは、今後、沖縄県の文化・芸術を振興するために、どのようなことに注力すべきだと思いますか。(○はいくつでも)

1. 子どもや青少年が文化・芸術に親しむ機会の充実
2. 文化活動を担う人材や指導者の育成、団体支援
3. 一流の音楽会や展覧会などの鑑賞機会の拡大
4. 文化芸術に関する情報提供
5. 文化財や伝統芸能などの保存・継承支援
6. 文化を活かした観光などの産業分野と連携した活動への支援
7. 美術館、博物館、文化ホールなどの文化施設の整備・充実
8. 県民の文化芸術活動に対する支援
9. 練習や稽古など日常的な文化芸術活動ができる施設の整備
10. 外国や異なる地域との文化交流の推進
11. 文化芸術活動に従事する指導者、助言者の育成
12. その他（ ）
13. 特にない

問16. 県の文化・芸術振興施策へのご意見をお聞かせください。(自由回答)

あなたご自身のことについて

F1. あなたの性別を教えて下さい。(○は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

F2. あなたの年齢を教えて下さい。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20~29歳 | 3. 30~39歳 |
| 4. 40~49歳 | 5. 50~59歳 | 6. 60~69歳 |
| 7. 70歳以上 | | |

F3. あなたの居住地を教えてください。

- | | |
|---------|--------|
| 1. 沖縄県(| 市・町・村) |
|---------|--------|

F4. あなたの芸術文化の活動分野を教えてください。(○は1つ)

- | |
|--|
| 1. 文学 |
| 2. 音楽 |
| 3. 美術・写真・デザイン |
| 4. 演劇・舞踊 |
| 5. メディア芸術(映画、漫画、アニメーションなど) |
| 6. 沖縄の伝統的な芸能(組踊、三線音楽、琉球舞踊、空手・古武道、食文化、エイサーその他の伝統芸能等) |
| 7. その他伝統的な芸能(雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、邦楽など) |
| 8. 芸能(講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱など) |
| 9. 生活文化・国民娯楽(茶道、華道、書道、囲碁・将棋など) |
| 10. 公演、展示、映画・映像等に係る専門分野(演出、監督、振付、デザイン、大道具、照明、音響、制作等) |
| 11. その他() |

F5. あなたの文化芸術活動の主な取り組み方を教えてください。(○は1つ)

1. 個人として主に団体・会社や主催者に仕事を依頼され文化芸術活動を行っている
2. 個人として主に自ら企画・制作し、文化芸術活動を行っている
3. 文化芸術団体等に年間雇用され、文化芸術活動を行っている
4. 文化芸術関係の団体・会社を経営し、文化芸術活動を行っている
5. 文化芸術関係以外の会社等に雇用されているが、文化芸術活動を行っている
6. 文化芸術関係以外の会社等を経営しているが、文化芸術活動を行っている
7. その他 ()

F6. あなたが現在関わっている文化芸術活動の活動期間について教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1. 5年未満 | 2. 5~9年 | 3. 10~19年 |
| 4. 20~29年 | 5. 30年以上 | |

新型コロナウイルス感染症5類感染症移行後（令和5年5月8日）及び県の文化振興施策について

問1. 新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行した令和5年度以降の影響について教えてください。(いくつでも)

1. 文化芸術活動に関して既に決まっていた仕事の機会がなくなった（中止・延期された）
2. 文化芸術活動に関して将来取り組む予定の仕事の見通しが立たなくなった
3. ご自身や家族等の健康状態の悪化等により、文化芸術活動に取り組めなくなった
4. やむなく文化芸術活動に関わる施設、備品・用具を手放した
5. オンラインでの配信活動など今までと異なる仕事の方法に取り組むことになった
6. 文化芸術活動以外の活動で生計を立てざるを得なくなった
7. 文化芸術活動の継続を断念した
8. その他 ()

問2.新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行した令和5年度以降の、全収入に占める芸術活動からの収入の割合を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 75%以上～100% | 2. 50%以上～75%未満 |
| 3. 25%以上～50%未満 | 4. 0%以上～25%未満 |

問3.新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行した令和5年度以降の、文化芸術活動からの収入は新型コロナウイルス感染症拡大前と比べてどうなりましたか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 増えた | 2. あまり変わらない |
| 3. 75%程度になった | 4. 50%程度になった |
| 5. 25%程度になった | 6. ほぼ0%になった |

問4.新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行した令和5年度以降、活動継続に向けてどのような対応を行いましたか。(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 政府の支援策を調べ可能なものに申請した |
| 2. 活動を継続するため寄付金を募った |
| 3. 活動を継続するため様々な関係者に働きかけた |
| 4. やむなく文化芸術活動に関わる施設、備品・用具を手放した |
| 5. 親しい人や銀行から資金を借りた |
| 6. 経費縮減のため事務所を縮小・移転した |
| 7. 関係する組織・団体や弁護士・税理士などに相談した |
| 8. その他() |
| 9. 特に対応は行っていない |

問5.現時点（2026年〇月）で最も不安に感じていることについて、次の中からもっともあてはまるものを一つ教えてください。（〇は1つ）※設問見直し

1. 自分あるいは世帯主の収入が著しく減少している中で、生計を維持できるかどうか不安
2. 自ら行う公演・展示等の機会が失われ、先の見通しも立たず、文化芸術活動をこの先続けられるかどうか不安
3. 所属先、得意先の経営が立ち行かなくなり、その結果自分の活動が続けられなくなるのではないかという不安
4. 文化芸術活動に関わる施設の閉鎖等が続き、業界全体として明るい見通しが立たないことへの不安
5. 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、不景気が到来して生活が苦しくなることへの不安
6. はっきりと原因はわからないが、漠然とした不安
7. その他（ ）
8. 特に不安に感じていることはない

問6.あなたが文化芸術活動を続ける上で、今、必要なことを教えて下さい。（〇はいくつでも）設問見直し

1. 文化芸術活動で発生する費用に対する金銭的な補助・助成
2. 生計維持に使用できる使途を問わない給付金
3. 利用しやすい低利または無利子の貸付金
4. 仕事が失われた場合でも一定期間生活が保障されるセーフティネットの構築
5. 文化芸術活動を維持・継続するための情報提供
6. 新型コロナウイルス感染状況に対応した文化芸術活動の再開
7. その他（ ）
8. 特に支援の必要はない

問7. 文化芸術活動を続ける上で、あなたが感じている課題について、あてはまるごとをすべて教えてください。(○はいくつでも)

1. 契約に係る揉め事、ハラスメントなどのトラブルに関する相談窓口がない
2. 仕事が不定期、断続的で不安定であり失業など仕事上の変化を緩和する仕組みがない
3. 仕事上の怪我・死亡などの仕事に起因するリスクを補償する仕組みがない
4. 仕事の技能・能力向上、職能転換・移転に関する仕組みがない
5. 感染症発生・事故・災害に伴う仕事の中止に係る保険制度がない
6. 病気・怪我などライフガードに係る保険制度がない
7. 老後に備えるための年金制度が十分ではない
8. その他()
9. あてはまるものはない

問8. あなたの今後の文化芸術活動において、どのような支援等があれば活動がしやすいか、あてはまるごとをすべて教えてください。(○はいくつでも)

1. 文化芸術の有識者による助言等
2. 他の文化芸術関係団体や関係者との交流機会の創出・連携促進・ネットワーク強化支援・マッチング支援
3. 文化芸術以外の分野との交流機会の創出・連携促進・ネットワーク強化支援・マッチング支援
4. 文化芸術以外の分野(経営・マーケティング等)の視点からの助言等
5. 活動場所や活動拠点の創出
6. イベント等に必要な備品などの貸出支援
7. 学校等との連携・アウトリーチ的な取り組み
8. 各団体の特性を活かし、組み合わせた事業を企画・コーディネートする機能
9. セミナー等による情報提供
10. 文化芸術に関する情報発信
11. 文化芸術の担い手(人材)育成
12. 県内部及び関係団体(公益財団法人沖縄県文化振興会等)内部における文化芸術振興に関する十分な知見を有する人材の確保及び人材育成

問9. 県の文化芸術施策に求めること・期待することなどのご意見をお聞かせください。

(自由回答)



伝統芸能・文化芸術関係団体等リスト

NO	分野	団体名
1	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 太圭流
2	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 真踊流
3	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 真踊流
4	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 安座間本流
5	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 安座間本流喜扇喜美之会
6	①琉球伝統芸能関係	琉球芸能奉納団
7	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 玉城流
8	①琉球伝統芸能関係	玉木流琉装からじ結い研究所
9	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 玉城流七扇会
10	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 玉城流翔節会
11	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 玉城宇根本流敏風会
12	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 玉城流寿宜の会
13	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 玉城流扇寿会
14	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 玉城流いづみ会
15	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 柳清本流
16	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 渡嘉敷流
17	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 渡嘉敷本流守藝の會
18	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 山田本流
19	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 宮城本流鳳乃會
20	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 阿波連本流啓扇会
21	①琉球伝統芸能関係	沖縄県立芸術大学 音楽学部 音楽学科 音楽文化専攻 非常勤
22	①琉球伝統芸能関係	沖縄県立芸術大学 大学院芸術文化学研究科 博士
23	①琉球伝統芸能関係	沖縄県立芸術大学芸術文化研究所 芸術文化学部門 専任教員
24	①琉球伝統芸能関係	沖縄県立芸術大学 大学院芸術文化学研究科 博士
25	①琉球伝統芸能関係	国立劇場おきなわ 芸術監督
26	①琉球伝統芸能関係	沖縄県立芸術大学 音楽学部 音楽学科 琉球芸能専攻 琉球舞踊組踊コース
27	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊 世舞流 二代目家元
28	①琉球伝統芸能関係	琉球舞踊実演家
29	①琉球伝統芸能関係	一般社団法人 沖縄歌舞劇団 美代表、宮城流豊舞会師範
30	②古典音楽・民謡関連	野村流音楽協会
31	②古典音楽・民謡関連	野村流伝統音楽協会
32	②古典音楽・民謡関連	野村流保存会
33	②古典音楽・民謡関連	安富祖流絃聲会
34	②古典音楽・民謡関連	湛水流保存会
35	②古典音楽・民謡関連	琉球箏曲興陽会
36	②古典音楽・民謡関連	琉球箏曲盛竹会
37	②古典音楽・民謡関連	沖縄横笛協会
38	②古典音楽・民謡関連	沖縄伝統太鼓協会
39	②古典音楽・民謡関連	光史流太鼓保存会
40	②古典音楽・民謡関連	琉球音楽太鼓つくし会

41	②古典音楽・民謡関連	琉球民謡協会
42	②古典音楽・民謡関連	琉球民謡伝統協会
43	②古典音楽・民謡関連	琉球島唄協会
44	②古典音楽・民謡関連	沖縄民謡保存会
45	②古典音楽・民謡関連	琉球民謡音楽協会
46	②古典音楽・民謡関連	沖縄民謡協会
47	②古典音楽・民謡関連	琉球國民謡協会
48	②古典音楽・民謡関連	全琉球民謡協会
49	②古典音楽・民謡関連	琉球音楽協会
50	②古典音楽・民謡関連	琉球民謡芸能協会
51	②古典音楽・民謡関連	由絃會
52	②古典音楽・民謡関連	民謡宗家新崎流
53	②古典音楽・民謡関連	八重山音楽安室流室山会
54	②古典音楽・民謡関連	八重山古典民謡箏曲保存会
55	②古典音楽・民謡関連	那霸八重山古典民謡保存会
56	②古典音楽・民謡関連	八重山古典民謡協会
57	③大学・県立高校郷土芸能クラブ	沖縄国際大学琉球芸能文学研究会
58	③大学・県立高校郷土芸能クラブ	八重山高校郷土芸能クラブ
59	③大学・県立高校郷土芸能クラブ	八重山商工高校郷土芸能クラブ
60	③大学・県立高校郷土芸能クラブ	八重山農林高校郷土芸能クラブ
61	③大学・県立高校郷土芸能クラブ	南風原高校郷土芸能クラブ
62	③大学・県立高校郷土芸能クラブ	沖縄尚学高校郷土芸能クラブ
63	④沖縄芝居劇団	劇団月城/嘉陽田早苗琉舞道場
64	④沖縄芝居劇団	沖縄芝居研究会
65	⑤演劇集団	(一社) おきなわ芸術文化の箱
66	⑤演劇集団	劇団ビーチロック
67	⑤演劇集団	劇団Theater TEN Company
68	⑤演劇集団	(株)TEAM SPOT JUMBLE
69	⑤演劇集団	劇団タンポポ沖縄事務所
70	⑥舞踊団・創作芸能団体	琉球國祭り太鼓
71	⑥舞踊団・創作芸能団体	一般社団法人 創作芸団レキオス
72	⑥舞踊団・創作芸能団体	舞踊集団「花やから」
73	⑥舞踊団・創作芸能団体	飛琉HARU
74	⑦日本舞踊	日本舞踊 十世宗家西川流
75	⑦日本舞踊	日本舞踊 正派若柳流
76	⑦日本舞踊	日本舞踊 藤扇流藤扇寿呂会
77	⑦日本舞踊	日本舞踊 藤扇流
78	⑧空手・古武道	古武道 守礼之邦
79	⑧空手・古武道	沖縄県空手道連盟 世界松林流空手道連盟興道館 新里空手道場
80	⑧空手・古武道	沖縄空手研究所
81	⑨民俗芸能	泡瀬京太郎保存会
82	⑨民俗芸能	宜野座区二才団
83	⑨民俗芸能	屋部踊り団

84	⑨民俗芸能	湧川路地楽保存会
85	⑨民俗芸能	謝名アヤーチ獅子保存会
86	⑨民俗芸能	伊平屋村民俗芸能保存会
87	⑨民俗芸能	竹富島民俗芸能保存会
88	⑨民俗芸能	伊江村民俗芸能保存会
89	⑨民俗芸能	多良間文化協会
90	⑨民俗芸能	志多伯伝統文化保存会
91	⑪ハワイアン関連	Hawaiian band LāLā ka pua
92	⑫お笑い・エンターテイメント集団	(有)FECオフィス
93	⑫お笑い・エンターテイメント集団	オリジン・コーポレーション
94	⑫お笑い・エンターテイメント集団	(株)よしもとエンターテイメント沖縄
95	⑬バレエ・ダンス関連団体	公益社団法人日本バレエ協会沖縄支部
96	⑬バレエ・ダンス関連団体	茉莉花バレエ&ダンススタジオ
97	⑬バレエ・ダンス関連団体	沖縄アクターズスクール
98	⑬バレエ・ダンス関連団体	南城幸子バレエ研究所
99	⑬バレエ・ダンス関連団体	伊野波バレエスタジオ
100	⑬バレエ・ダンス関連団体	緑間バレエスタジオ
101	⑭クラシック音楽	一般社団法人沖縄オペラアカデミー
102	⑭クラシック音楽	琉球フィルハーモニック
103	⑭クラシック音楽	特定非営利活動法人 琉球交響楽団
104	⑮文化芸術企画制作団体	(株)エーシーオー沖縄
105	⑮文化芸術企画制作団体	(株)アジマア
106	⑮文化芸術企画制作団体	(株)ピーエムエージェンシー
107	⑮文化芸術企画制作団体	PLANNING OFFICE Coda
108	⑮文化芸術企画制作団体	(有)みいかじMUSIC沖縄
109	⑯音響照明会社	(株)パック
110	⑯音響照明会社	(有)沖縄舞台
111	⑯音響照明会社	(有)新舞台
112	⑯音響照明会社	(有)ステージング・オキナワ
113	⑯音響照明会社	(株)沖縄ハートス
114	①琉球伝統芸能関連	宮城流美能留会 宮城早苗・園美舞踊研究所
115	①琉球伝統芸能関連	真境名本流凌雲の会会主 真境名律弘 真境名秀子組踊琉舞道場
116	①琉球伝統芸能関連	琉球舞踊 島袋流 島袋君子琉舞練場
117	①琉球伝統芸能関連	玉城流玉扇会 玉城盛義琉舞道場
118	①琉球伝統芸能関連	八重山伝統舞踊勤王流堀切トキの会
119	①琉球伝統芸能関連	島袋本流 紫の会 島袋秀乃琉舞練場
120	①琉球伝統芸能関連	琉球舞踊穂花会 宮古舞踊んまでいたの会
121	①琉球伝統芸能関連	親泊本流親扇会
122	②古典音楽・民謡関連	野村流古典音楽・屋良流沖縄民謡 吉栄会
123	②古典音楽・民謡関連	徳八流太鼓保存会東大浜賢哲太鼓研究所
124	④沖縄芝居劇団	劇団群星
125	⑤演劇集団	童舞花わらび
126	⑪ハワイアン関連	Halau Kalikopua O Kaipolani

127	⑯バレエ・ダンス関連団体	NSバレエアカデミー
128	⑯文化芸術企画制作団体	ビューローダンケ
129	④沖縄芝居劇団	劇団綾船
130	⑤演劇集団	演撃戦隊ジャスプレッソ
131	⑩合唱団	沖縄県合唱連盟
132	⑭クラシック音楽	一般社団法人 楽友協会おきなわ
133	⑯文化芸術企画制作団体	ゆがふ芸能企画
134	⑯文化芸術企画制作団体	NEO Ryukyu合同会社

令和3年度 担い手調査依頼先一覧リスト（重複除く）

NO	分野	団体名
1	⑯美術	一般社団法人沖縄県美術家連盟
2	⑯美術	沖縄女流美術家協会
3	⑯美術	沖縄県新生美術協会
4	⑯書道	沖縄県書作家協会木筆會
5	⑯書道	沖縄県書道美術振興会
6	⑯写真	沖縄県写真協会
7	①琉球伝統芸能関係	沖縄県芸能関連協議会
8	①琉球伝統芸能関係	沖縄芸能連盟
9	①琉球伝統芸能関係	沖縄芸能協会
10	②古典音楽・民謡関連	琉球古典音楽 野村流音楽協会
11	②古典音楽・民謡関連	琉球古典音楽 野村流伝統音楽協会
12	②古典音楽・民謡関連	琉球古典音楽 安富祖流絃囃会
13	②古典音楽・民謡関連	琉球古典音楽 野村流松村統絃会
14	②古典音楽・民謡関連	琉球古典音楽 湛水流保存会
15	②古典音楽・民謡関連	湛水流伝統保存会
16	②古典音楽・民謡関連	琉球古典音楽 野村流保存会
17	②古典音楽・民謡関連	琉球箏曲保存会
18	②古典音楽・民謡関連	八重山古典民謡保存会
19	⑯空手	一般社団法人沖縄伝統空手道振興会

お子様のことについて

F1. お子様の性別を教えて下さい。(○は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

F2. お子様の居住地を教えてください。

1. 沖縄県 (市・町・村)

F3. お子様の通う小学校を教えて下さい。(○は1つ)

1. () 小学校

F4. お子様の学年を教えて下さい。(○は1つ)

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 |
| 4. 4年生 | 5. 5年生 | 6. 6年生 |

F5. お子様の芸術文化の活動分野を教えてください。(○は1つ)

- | |
|---|
| 1. 文学 |
| 2. 音楽 |
| 3. 美術・写真・デザイン |
| 4. 演劇・舞踊 |
| 5. メディア芸術(映画、漫画、アニメーションなど) |
| 6. 沖縄の伝統的な芸能(組踊、三線音楽、琉球舞踊、空手・古武道、食文化、エイサーその他の伝統芸能等) |
| 7. その他伝統的な芸能(雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、邦楽など) |
| 8. 芸能(講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱など) |
| 9. 生活文化・国民娯楽(茶道、華道、書道、囲碁・将棋など) |
| 10. その他() |
| 11. なし(質問はここで終了です。ご協力ありがとうございました。) |

F6. お子様の文化芸術活動の主な取り組み方を教えてください。(○は1つ)

1. 習い事として個人で教室に通い、文化芸術活動を行っている
2. 放課後の課外活動として、文化芸術活動を行っている
3. 教室に通うのではなく、家族や親せき等からレッスンを受け文化芸術活動を行っている
4. SNS 等を活用し、独学で文化芸術活動を行っている
5. その他 ()

F7. お子様が現在関わっている文化芸術活動の活動期間について教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|---------|----------|----------|
| 1. 2年未満 | 2. 2~4年 | 3. 4~6年 |
| 4. 6~8年 | 5. 8~10年 | 6. 10年以上 |

お子様の文化芸術活動の実態及び継続のために必要な支援等について

問1. お子様が過去3年間のうち参加した県内・県外での文化芸術関係の大会等について教えてください。(主なもの3つ)

大会等名称 :

主催者 :

1. 開催場所 :

開催時期 :

大会等名称 :

主催者 :

2. 開催場所 :

開催時期 :

大会等名称 :

主催者 :

3. 開催場所 :

開催時期 :

問2. 月謝等を除き、お子様の文化芸術活動に要する費用のうち負担割合の多い費用について教えて下さい。(○は1つ)

月謝等

- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 1. 1万円以下 | 2. 1~5万円 | 3. 5~10万円 |
| 4. 10~15万円 | 5. 15万円以上 | |

大会参加等による渡航費

- | | | |
|-------------|-----------|-----------|
| 2. 1. 1万円以下 | 2. 1~5万円 | 3. 5~10万円 |
| 4. 10~15万円 | 5. 15万円以上 | |

衣装代		
3. 1. 1万円以下	2. 1~5万円	3. 5~10万円
4. 10~15万円	5. 15万円以上	
楽器・道具類購入費		
4. 1. 1万円以下	2. 1~5万円	3. 5~10万円
4. 10~15万円	5. 15万円以上	
その他で負担の大きい費用（ ）		
5. 1. 1万円以下	2. 1~5万円	3. 5~10万円
4. 10~15万円	5. 15万円以上	

問3. 問2の渡航費のうち、ご家庭での負担割合を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 負担なし | 2. 1~3割程度 |
| 3. 3~5割程度 | 4. 5~7割 |
| 5. 7~9割 | 6. 全額 |

問4. 問1の渡航費のうち、ご家庭以外の負担先を教えてください。(○はひとつ)

- | | |
|-------------|-------|
| 1. 所属団体・チーム | 2. 学校 |
| 3. その他（ ） | |
| 4. わからない | |

問5. 問3の負担先における資金調達の取組について、把握しているものを教えてください。(○はひとつ)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 保護者・児童による募金活動 | 2. 市町村等の補助金の活用 |
| 3. その他（ ） | |
| 4. わからない | |

問6. お子様が文化芸術活動を継続する上で、必要な支援等を教えてください。(○はいくつでも)

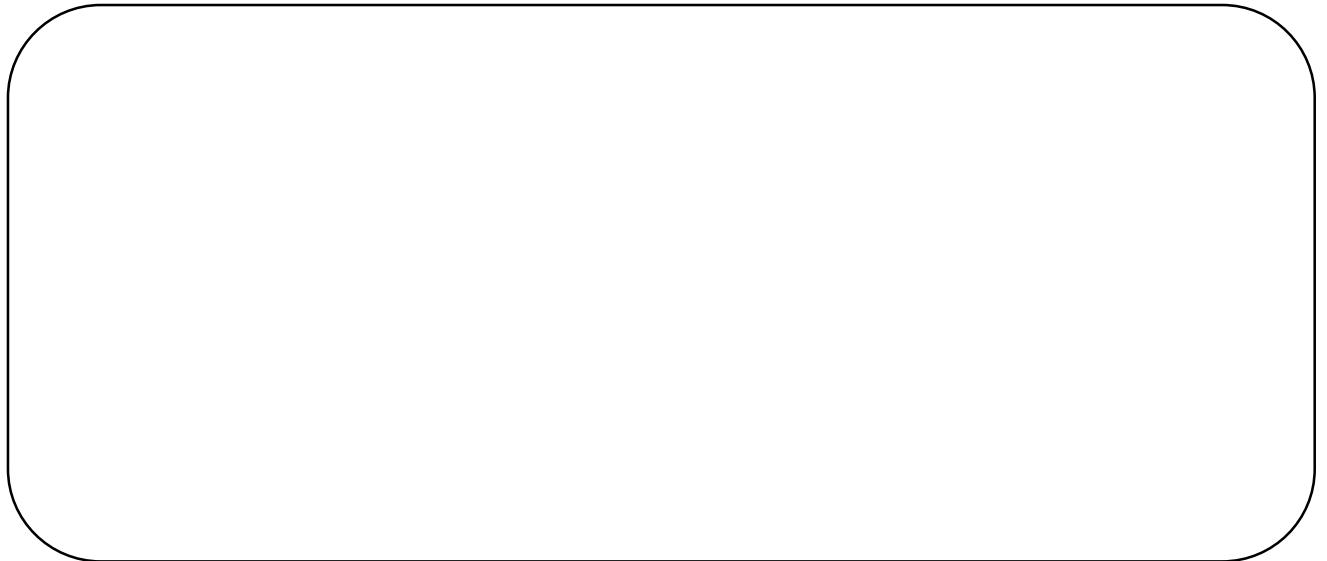
- | |
|------------------------------------|
| 1. 文化芸術活動で発生する費用に対する金銭的な補助・助成 |
| 2. 文化芸術活動により学校を休む場合等における学校側のサポート |
| 3. 文化芸術活動を維持・継続するための各種支援についての情報提供 |
| 4. 文化芸術活動を将来にどうつなげるかといったキャリアプランの事例 |
| 5. 活動成果の発表機会の場の創出 |

6. その他 ()

7. 特に支援の必要はない

問6. 県の文化芸術施策に求めること・期待することなどのご意見をお聞かせください。

(自由回答)

A large, empty, rounded rectangular box with a thin black border, intended for the respondent's free answer to Question 6.